

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント
1	4月10日(金)	福島市平野赤十字奉仕団	パッチワーク作成(指導)	福島市 北幹線第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (双葉町民)	6人	支部職員 奉仕団 合計 0人 1人 1人	参加者のみなさんは、会話をしながら楽しくパッチワークをしていました。
2	4月23日(月)	喜多方市赤十字奉仕団	にこにこお楽しみ会	会津若松市 長原仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	22人	支部職員 奉仕団 合計 0人 8人 8人	年度が変わり仮設住宅から転出された方もいて、参加者が少なくなってきました。残っている方々の寂しさを軽減させる意味でもよい交流ができました。
3	4月24日(金)	福島市北信赤十字奉仕団	お茶会 (グランドゴルフ練習会)	福島市 宮代仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	10人	支部職員 奉仕団 愛好会員 合計 0人 8人 17人 25人	指導者方の協力で、ルールを学んで楽しくプレーや練習ができました。練習後のお茶会でも話が盛り上がりました。宮代自治会が解散となって、支援活動を行うにあたり、連絡や調整が大変になりました。
4	4月25日(土)	福島市平野赤十字奉仕団	パッチワーク作成(指導)	福島市 北幹線第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (双葉町民)	6人	支部職員 奉仕団 合計 0人 1人 1人	参加者のみなさんは、会話をしながら楽しくパッチワークをしていました。
5	5月8日(金)	喜多方市赤十字奉仕団	にこにこお楽しみ会	会津若松市 長原仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	23人	支部職員 奉仕団 合計 0人 6人 6人	仮設住宅から転出される方、他の仮設住宅から転入された方など参加者に変化が見受けられる中、新しいメンバーとの交流を図りました。フラワーアレンジメントを行うことで心が癒され、参加全員が笑顔になりました。
6	5月13日(水)	いわき地区 青少年赤十字賛助奉仕団	花いっぱい運動	いわき市 檜葉町北・南小中学校 仮設校舎 (いわき明星大敷地内)	檜葉町北・南小 中学校児童生徒 と職員 (檜葉町民)	88人	支部職員 奉仕団 合計 0人 9人 9人	活動も7回目になり、児童も手際良く活動できました。児童や先生とも和気あいあいの雰囲気の中で作業ができました。
7	5月16日(土)	福島市平野赤十字奉仕団	パッチワーク作成(指導)	福島市 北幹線第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (双葉町民)	6人	支部職員 奉仕団 合計 0人 1人 1人	参加者のみなさんは、会話をしながら楽しくパッチワークをしていました。
8	5月18日(月)	国見町赤十字奉仕団	お楽しみ会(料理)	国見町 観月台文化センター および 上野台仮設住宅	仮設住宅入居者 (飯舘村民)	28人	支部職員 奉仕団 合計 0人 6人 6人	料理の品数に皆さん驚いていました。きれいに盛り付けられ、見た目も味も皆さん大満足で、会話も弾み和やかに召し上がっていました。
9	5月23日(土)	福島市平野赤十字奉仕団	パッチワーク作成(指導)	福島市 北幹線第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (双葉町民)	6人	支部職員 奉仕団 合計 0人 1人 1人	参加者のみなさんは、会話をしながら楽しくパッチワークをしていました。
10	5月25日(月)	本宮市本宮赤十字奉仕団	「花いっぱい運動」による 交流会	本宮市 恵向仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	73人	支部職員 奉仕団 合計 0人 21人 21人	仮設住宅の皆さんの協力をいただき会場の設営や調理と一緒に出来た事、数年間交流活動を重ねた「あかし」で仮設住宅の皆さんと心の絆が大きな結びとなった様に感じました。また、楽しいひと時を過ごし、喜んでもらえてよかったと思います。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント
11	5月29日(金)	南相馬市鹿島赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	南相馬市 寺内権現沢仮設住宅	仮設住宅入居者 (南相馬市民)	18人	支部職員 指導員 南相馬市分区 奉仕団 生活支援相談員 合計 2人 1人 1人 5人 2人 11人	小高町の方の入居者が多い仮設住宅です。ここの生活も4年になりますが、家電6点セットが赤十字社からの贈呈品だったと初めて知った方もおられました。スカットボールやリラクゼーションで、皆さんと楽しく交流できました。
12	5月30日(土)	本宮市本宮赤十字奉仕団	「花いっぱい運動」による 交流会	本宮市 高木仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	30人	支部職員 奉仕団 合計 0人 21人 21人	花苗を植え作業の後、皆さんとゲームで親睦を深め楽しい楽しいひとときを過ごすことができ、喜んでもらいながら交流を深めたことが良かったと思います。仮設住宅開所時よりも入居者も減少されていますが、今後も仮設住宅が閉鎖になるまでは交流を続けたいと思います。
13	6月3日(水)	いわき市平方部赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	いわき市 上荒川仮設住宅	仮設住宅入居者 (楢葉町民)	18人	支部職員 指導員 奉仕団 楢葉町支援員 合計 3人 1人 5人 2人 11人	血圧測定や体脂肪測定補助をしたり、お楽しみ会ではお手玉遊びや替え歌等を歌って仮設住宅の方と良い交流できました。
14	6月4日(木)	国見町赤十字奉仕団	花いっぱい運動	国見町 観月台文化センター および 上野台仮設住宅	仮設住宅入居者 (国見町民)	20人	支部職員 奉仕団 合計 0人 6人 6人	花の季節になり、仮設住宅も花で癒やそうと、マリーゴールドとペコニアをプランターに植栽しました。仮設住宅の皆さんは「これで仮設にも花が咲きます」と喜んでいました。
15	6月7日(日)	本宮市白沢赤十字奉仕団	花いっぱい運動	本宮市 白沢地区仮設住宅 (小田部、石神第一、石 神第二、和田石上、栗 城平)	仮設住宅入居者 (浪江町民)	90人	支部職員 奉仕団 合計 0人 20人 20人	2012年6月より毎年花植え作業を行ったり、その他の行事などで何度もお会いしているため、入居者の皆さんとは顔見知りになっていて、和やかに作業ができました。その後、各集会所でお茶をいただきながら交流もできました。
16	6月13日(土)	いわき市四倉方部赤十字奉仕団	被災地の町に花を咲かせま しょう	いわき市 四倉駅前広場	四倉町の住民お よび四倉に避難 している方 (いわき市民と避 難者)	79人	支部職員 奉仕団 合計 0人 5人 5人	町民の方々が集う事によって、旧交をあたため楽しいひと時を送る事ができました。
17	6月16日(火)	福島市平野赤十字奉仕団	パッチワーク作成(指導)	福島市 北幹線第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (双葉町民)	6人	支部職員 奉仕団 合計 0人 1人 1人	参加者のみなさんは、会話をしながら楽しくパッチワークをしていました。
18	6月18日(木) ~19日(金)	広野町赤十字奉仕団	花いっぱい運動	広野町 ふたば未来学園高校・ 広野小学校(中学校)・ 幼稚園・保育園	生徒・児童・園 児・幼児・教職員 (主に広野町民)	48人	支部職員 奉仕団 教職員 合計 0人 22人 2人 24人	天候の心配もありましたが、奉仕団員が多く短時間でできました。園児とのふれあいで一緒に植え込み、水やりや、園庭の草取りをしました。ふたば未来学園高校へは花植えをしたプランターを代表の方々に渡し、感謝の言葉をいただきました。
19	6月20日(土)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	花いっぱい運動	いわき市 泉仮設住宅	仮設住宅入居者 (富岡町民)	60人	支部職員 奉仕団 合計 0人 17人 17人	プランターが美しい花々で満たされて住宅敷地内を色どり、道沿いもきれいになりました。泉仮設住宅の方と仲良しになり、翌週の月曜日にはお茶に招かれて、感謝の言葉をいただきました。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント	
20	6月23日(火)	南相馬市原町赤十字奉仕団	避難生活者のストレス軽減や健康保持 (にこにこ健康教室)	南相馬市 高見町第一仮設住宅	高見町第一、第二仮設住宅入居者 借上げ住宅入居者 (南相馬市民)	22人	支部職員 奉仕団 合計	0人 6人 6人	歯の健康について、実技とお話が大変わかりやすく学ぶことができました。元気で生活を送れるように、さっそく明日から実行すると言っていました。生け花は毎回好評をいただいております。借上げ住宅に住んでいる方々にとっても久しぶりの会話で、笑顔が広がりました。
21	6月23日(火)	浪江町分区	高齢者スポーツ大会	二本松市 城山第二体育館	浪江町から避難されている60歳以上の方 (浪江町民)	150人	支部職員 奉仕団 浪江町 社会福祉協議会 合計	0人 0人 35人 35人	普段閉じこもりがちな高齢者の方も、徐々に地元仲間と会えるという事で、県内外各地から集まり、汗をかきながら競技を楽しみつつ、旧交を深め合っていました。
22	6月27日(土)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	花いっぱい運動と交流会 (花植えおよび災害公営住宅住民と小名浜方部奉仕団との交流会)	いわき市 下神白災害公営住宅	災害公営住宅入居者 (富岡町民)	35人	支部職員 奉仕団 合計	0人 18人 18人	災害公営住宅では初めての支援となり、NHKのテレビ取材があって、住民の皆さんの喜びの声放送されました。地域内にこれから長く住まれる皆さんとの交流が一層進んでいくと思います。
23	6月27日(土)	福島市平野赤十字奉仕団	パッチワーク作成(指導)	福島市 北幹線第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (双葉町民)	6人	支部職員 奉仕団 合計	0人 1人 1人	参加者のみなさんは、会話をしながら楽しくパッチワークをしていました。
24	6月28日(日)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	花いっぱい運動と交流会 (花植えおよび仮設住宅住民と鴻巣市奉仕団、小名浜方部奉仕団との交流会)	いわき市 下矢田仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	15人	支部職員 奉仕団 鴻巣市奉仕団 合計	0人 9人 18人 27人	鴻巣市赤十字奉仕団との交流が4年目となり、はじめは笑顔がなくて心配でしたが、同じ時間を過ごすうちに和やかに、お別れがづらいという感じてした。奉仕団員手作りの漬物やトマトデザートもおいしいと大変好評でした。
25	6月28日(日)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	花いっぱい運動と交流会 (花植えおよび仮設住宅住民と鴻巣市奉仕団、小名浜方部奉仕団との交流会)	いわき市 渡辺町屋野仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	15人	支部職員 奉仕団 鴻巣市奉仕団 合計	0人 10人 17人 27人	笑顔の少なかった仮設住宅の方たちも、4年間支援を続けて下さる鴻巣市赤十字奉仕団の方と顔馴染みとなってすっかり打ち解けてきました。いろいろな小物作りや折り紙の作品などを披露しながら、お料理の作り方なども紹介し、時間があつと言う間に過ぎた楽しい交流会になりました。
26	6月30日(火)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	いわき市 泉公民館	借上げ住宅入居者 (大熊町民)	15人	支部職員 指導員 大熊町 社会福祉協議会 奉仕団 なみえ保健室 合計	4人 1人 6人 5人 2人 18人	血圧測定や体脂肪測定の補助をしました。お楽しみ会では歌を歌ったり、首の体操ゲームやじゃんけんゲームをしたり、参加者の皆さんと楽しく交流ができました。
27	7月4日(土)	喜多方市赤十字奉仕団	喜多方市民と被災者に元気を取り戻す地球のステージ公演	喜多方市 喜多方プラザ	喜多方市民と喜多方市などに避難されている方 (喜多方市民と避難者)	280人 (内避難者18人)	支部職員 喜多方市地区 奉仕団 合計	1人 2人 23人 26人	仮設住宅への入居者も入れ変わっており、事業への参加を呼びかけて参加を促す事で、新しい入居者同士の交流も図れます。今回の「地球のステージ公演」は東日本大震災もテーマとなっていて、避難者の心理にも配慮があり、多くの方に感動を与えることができました。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント	
28	7月10日(金)	広野町赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	広野町 上北迫地区集会所	上北迫地区住民 (広野町民)	18人	支部職員 指導員 広野町分区 奉仕団 合計	3人 1人 1人 10人 15人	身近な集会所を利用して、参加者の皆さんと体を動かしたり、日々の生活を見直して生活習慣病や生活不活発病にならないようにすることを学びながら、楽しく交流する事ができました。
29	7月11日(土)	福島市平野赤十字奉仕団	パッチワーク作成(指導)	福島市 北幹線第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (双葉町民)	6人	支部職員 奉仕団 合計	0人 1人 1人	参加者のみなさんは、会話をしながら楽しくパッチワークをしていました。
30	7月14日(火)	いわき市平方部赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	いわき市 泉仮設住宅	仮設住宅入居者 (楡葉町民)	24人	支部職員 指導員 楡葉町分区 奉仕団 仮設住宅連絡員 合計	3人 1人 1人 5人 2人 12人	血圧測定や体脂肪測定などの健康チェックの補助をしました。また、フラワーアレンジメントやお手玉遊び、歌などで楽しく交流する事ができました。
31	7月18日(土)	須賀川市赤十字奉仕団	被災者支援夏の交流会	須賀川市 長沼農村改善センター	須賀川市内の仮設住宅入居者 災害公営住宅入居者 (須賀川市民)	21人	支部職員 奉仕団 須賀川市 社会福祉協議会 合計	0人 11人 4人 15人	仮設住宅から災害公営住宅に移り住んで間もない人たちや、これから移り住む予定の人たちと楽しく交流することができました。「いつも心にかけていただいていたありがとう」、「災害公営住宅に引っ越すことになり、やっと安心して生活が出来ます」、「一人でいつも食事をしているので今日はみんなと一緒に嬉しかった。」などの声を聞くことができました。
32	7月18日(土)	会津若松市赤十字防災ボランティア奉仕団	郷土料理つくりと手芸を楽しむ(茶話会)	会津若松市 東部公園仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	10人	支部職員 奉仕団 合計	0人 16人 16人	昨年好評だった、郷土料理をつくり共に楽しみながら、手芸、ハンドマッサージなどで日常のストレスを少しでも軽減できるお手伝いをしました。相互理解を深めることができました。
33	7月21日(火)	三春町赤十字奉仕団	花いっぱい運動	三春町 葛尾村サポートセンター三春の里みどり荘	仮設住宅入居者 (葛尾村民)	11人	支部職員 日赤三春町分区 奉仕団 合計	0人 1人 7人 8人	夕方の作業とはいえ暑い日だったため参加者の体調や花の状態が心配でしたが、和気あいあいと作業をされ、暑さも忘れるぐらい充実した活動になりました。夏らしい元気な色の花を選んだので仮設住宅が明るい雰囲気になり、サポートセンターの利用者や入居者の方々にも楽しんで鑑賞していただけたと思います。
34	7月25日(土)	福島市平野赤十字奉仕団	パッチワーク作成(指導)	福島市 北幹線第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (双葉町民)	6人	支部職員 奉仕団 合計	0人 1人 1人	参加者のみなさんは、会話をしながら楽しくパッチワークをしていました。
35	7月29日(水)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	いわき市 泉仮設住宅	仮設住宅入居者 (富岡町民)	25人	支部職員 指導員 富岡町分区 奉仕団 合計	3人 1人 5人 5人 14人	皆さん大変喜んでくださって笑顔広がりました。日頃から交流はしていましたが、ゆっこりと一日過ごせてよかったと思いました。「にこにこ健康教室」はこの仮設住宅では初めての開催で、感謝されました。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント	
36	7月30日(木)	日赤伊達市地区長	避難者夏祭り	伊達市 伊達東地区交流館駐 車場	仮設住宅入居者 (飯館村民)	200人	支部職員 伊達市 社会福祉協議会 奉仕団 合計	2人 5人 11人 18人	長引く避難生活の中で少しでも楽しいひと時を 過ごしてもらおうと支援しました。仮設住宅で暮 らす村民が参加した夏祭りにおいて、同村の 「福島ききずな連」による阿波踊りが披露され、 祭りを盛り上げました。フィナーレでは、参加者 全員が輪になって盆踊りの輪が広がり、楽しい ひと時となりました。
37	8月5日(水)	白河市赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	白河市 郭内第二仮設住宅	郭内第一、第二 仮設住宅入居者 (双葉町民)	27人	支部職員 指導員 双葉町分区 奉仕団 生活支援相談員 合計	3人 1人 4人 4人 2人 14人	仮設住宅の皆さんと一緒に健康生活支援講習 に参加したり、体操やフラワーアレンジメントや 歌で、楽しい交流を持つ事ができました。
38	8月21日(金)	郡山市赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	郡山市 喜久田町ふれあいセン ター	市内借上げ住宅 などの入居者 (双葉町民)	22人	支部職員 指導員 双葉町分区 奉仕団 合計	3人 1人 6人 3人 13人	郡山市内の借上げ住宅などにお住まいの双葉 町民の方と、楽しく交流ができました。
39	8月25日(火)	会津若松市赤十字防災ボランティア 奉仕団	郷土料理つくりと手芸を 楽しもう(茶話会)	会津若松市 東部公園仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	10人	支部職員 奉仕団 合計	0人 8人 8人	活動も3年目に入ってお互いに親しみも湧いて きています。参加者の皆さんの笑顔がとても素 敵で、むしろ支援側が元気をいただきました。皆 さんととても喜んで参加していただきました。
40	8月27日(木)	福島市吉井田赤十字奉仕団	手芸講習会	福島市 吉倉公務員宿舎	借上げ住宅入居 者 (飯館村民)	17人	支部職員 講師 奉仕団 合計	0人 2人 8人 10人	今回の手芸教室は、バックにデコナップをするも ので簡単な手芸です。それぞれ個性のあるもの ができ上がり、皆さん喜んでいました。
41	8月27日(木)	喜多方市赤十字奉仕団	赤十字リラクゼーション教室 (健康生活支援講習リラク ゼーション)	会津若松市 長原仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	15人	支部職員 指導員 奉仕団 合計	1人 1人 10人 12人	参加者は、首や肩のリラクゼーション、ハンド マッサージをしてもらうことで心も体も癒され、避 難生活が長引くことによるストレスも軽減された 様子でした。身体に触れることで癒されることが 実感でき、多くの参加者が「家族や友人にもぜ ひやってあげたい」と意欲的でした。仮設住宅の 入居者も徐々に減って行く中、住民同士顔を合 わせる機会がとても大事だと思います。
42	8月27日(木)	相馬市赤十字奉仕団	双葉郡内住民市内在住者 「交流会」	相馬市 総合福祉センター “はまなす館”	相馬市内に避難 されている双葉郡 の方 (浪江町民)	13人	支部職員 奉仕団 合計	0人 3人 3人	相馬市在住の方の交流会で、前回参加された 方もご参加いただき、体を動かしたり、折り紙を 折ったりと談笑しながら参加者同士の交流が深 められ、みなさんに喜んでいただきました。一堂 に会することで和やかな時間を過ごしていただ きました。
43	9月1日(火)	郡山市赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	郡山市 富田町若宮前仮設住 宅 富岡町おだがいさまセ ンター	仮設住宅入居者 (富岡町民)	16人	支部職員 指導員 富岡町分区 奉仕団 生活支援相談員 合計	3人 1人 4人 5人 3人 16人	血圧測定や体脂肪測定の補助をしました。午後 からのお楽しみ会で、歌に合わせて皆さんと 踊ったりしながら楽しく交流ができました。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント
44	9月3日(木)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	いわき市 小名浜林城仮設住宅	仮設住宅入居者 (楢葉町民)	21人	支部職員 指導員 奉仕団 合計	3人 1人 5人 9人 今回初めて訪問する仮設住宅でしたが、皆さん待っていて、終了後は「楽しかった」、「良かった」と喜んでいただきました。お楽しみ会では、歌やゲームなどを行い、皆さんと楽しく交流ができました。
45	9月3日(木) 9月11日(木) 9月17日(木)	日赤福島赤十字奉仕団	パッチワーク教室	二本松市 郭内公園仮設住宅	仮設住宅入所者 (浪江町民)	42人	支部職員 奉仕団 合計	1人 20人 21人 二枚の布に綿を入れることで寒くなくても使用できる肌掛けを三日間かけて作成しました。参加者は40歳代後半の方で、みんなでわいわい話をしながら楽しいひと時を過ごしました。
46	9月6日(日)	いわき市遠野方部赤十字奉仕団	一人暮らしの方たちとの交流	いわき市 下矢田第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	7人	支部職員 フラワーアレンジ メント講師 奉仕団 合計	0人 1人 10人 11人 参加者の皆さんに大変喜ばれ、また来て下さいと言われました。
47	9月29日(火)	川内村赤十字奉仕団	花の寄せ植え教室	川内村 下川内仮設住宅	仮設住宅入所者 (川内村民)	9人	支部職員 奉仕団 合計	0人 6人 6人 晴天の下、講師の指導のもと、用意された5種の花を植えました。自分の鉢を前にしてワクワクした気持ちが伝わってくる笑顔が見られました。また、奉仕団とも交流がもてたので良かったと思います。
48	10月8日(木)	喜多方市赤十字奉仕団	炊出し訓練と芋煮会および交流会	喜多方市 幸橋河川敷	仮設住宅入居者 借上げ住宅入居者 (大熊町民)	17人	支部職員 奉仕団 合計	0人 17人 17人 会津若松市内の仮設住宅の被災者と、喜多方市内の借上げ住宅の被災者同士に交流ができたことで、引きこもりの予防になることと思います。音楽に合わせて歌ったり手遊びをすることはリラックス効果もあるので、秋晴れの空の下で開放感が得られてストレスも発散できたように思います。
49	10月9日(金)	三春町赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	三春町 斎藤里内仮設住宅	仮設住宅入居者 近隣仮設住宅住居者 (葛尾村)	17人	支部職員 健康生活支援 講習指導員 葛尾村分区 三春町分区 奉仕団 合計	3人 1人 3人 1人 5人 13人 昨年度より県支部主催の「にこにこ健康教室」に協力してきましたが、今回は初めてお子さんの参加もあって、その明るく元気な姿に癒され、集会所の中も明るく優しい雰囲気になりました。また、奉仕団主催のお楽しみ会では風船パレーを企画し、子供から大人まで参加者全員が楽しむ事ができました。沢山の笑顔が溢れ、温かい雰囲気での活動となり、奉仕団員にとっても良い活動になったと思います。
50	10月9日(金) ～15日(金)	広野町赤十字奉仕団	花いっぱい運動	広野町 双葉未来学園高校・広野小学校(中学校)・幼稚園・保育園・児童館 利用児童と教職員 (広野町民)	広野町内にある 学校・幼稚園・保育園・児童館 利用児童と教職員 (広野町民)	50人	支部職員 広野町分区 奉仕団 合計	0人 2人 31人 33人 天候の心配はありましたが、奉仕団員が多く短時間で行えました。園児とのふれあいで一緒に植え込みや水やりや園庭の草むしりをしました。毎度、花いっぱい運動は大変喜ばれております。学校側にも理解を得られ、校長先生・教頭先生のお手伝いもありました。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント
51	10月14日(水)	三春町赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	三春町 狐田仮設住宅	仮設住宅入居者 近隣仮設住宅住 居者 (葛尾村)	18人	支部職員 健康生活支 援講習指導員 葛尾村分区 三春町分区 奉仕団 東北協同乳業 合計 3人 1人 2人 1人 5人 2人 14人	今回は、5名中4名が初参加の奉仕団員でしたが、県支部のスタッフや葛尾村社会福祉協議会の方たちと協力しながらスムーズに活動できました。お楽しみ会で企画した風船バレーでは、講習などでは「足が痛い」と話していた参加者も立ち上がり、風船を落とさないように移動する元気な姿が見られました。参加団員も、入居者の方々と一緒に楽しみながら充実した活動ができました。
52	10月17日(土)	南相馬市原町赤十字奉仕団	八方内仮設住宅・借上げ住宅交流芋煮会	南相馬市 八方内仮設住宅	仮設住宅入居者 借上げ住宅入居者 (浪江町民)	54人	支部職員 奉仕団 合計 0人 4人 4人	八方内仮設住宅ができて2年半、これまで一度も参加していただけなかった3名の方にようやく参加していただきました。中年・老年の1人暮らしの多い仮設住宅のため、イベントに参加いただくことにより近隣の方とも近しくなれ、周りの方へも声を掛け易くなりました。3度目の芋煮会ですが、着実に仮設住民の孤立化を防ぐ手立てとなっていることを感じました。
53	10月25日(日)	二本松市岩代赤十字奉仕団	杉内仮設住民(浪江町民)と 岩代地域住民の交流会	二本松市 杉内多目的運動広場 仮設住宅	仮設住宅入居者 地域住民 (浪江町民)	250人	支部職員 ボランティア 奉仕団 合計 0人 50人 18人 68人	自治会主催となった事で支援の輪が広がり、仮設住宅入居者および役員も、生き生きと活動していました。また、地域の住民にとっても毎年の恒例行事となり参加者も増えました。
54	10月25日(日)	本宮市白沢赤十字奉仕団	浪江町仮設住宅花いっぱい 運動(白沢地区仮設住宅)	本宮市 小田部仮設住宅 石神第一仮設住宅 石神第二仮設住宅 和田石上仮設住宅 栗木平仮設住宅	各仮設住宅入居者 (浪江町民)	88人	支部職員 奉仕団 合計 0人 20人 20人	2012年6月より毎年花植え作業を行っていません。震災から4年7ヶ月経過しているため、仮設住宅を退去して新たな生活を始める方が増えてきましたが、まだ行先が決まらずに仮設住宅にお住まいの方々も沢山いらっしゃいます。これからもかけながら支援していきたいと考えています。
55	11月10日(火)	いわき市平方部赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	いわき市 平下高久仮設住宅	仮設住宅入居者 (富岡町民)	11人	支部職員 健康生活支援 講習指導員 富岡町分区 奉仕団 合計 3人 1人 2人 5人 11人	血圧・体脂肪測定補助をしたり、参加者と一緒に健康生活支援講習に参加でき、共に交流ができました。お楽しみ会では歌やお手玉を使ったゲームで楽しんでいただけました。
56	11月11日(水)	いわき地区青少年赤十字賛助奉仕団	花いっぱい運動	いわき市 檜葉北・南小中学校仮 設校舎(いわき明星大 敷地内)	檜葉町北・南小 中学校児童生徒 と職員 (檜葉町民)	101人	支部職員 奉仕団 合計 0人 7人 7人	本活動が8回目になる事から、参加している児童も4年間の経験があり、手順よくてきぱきと作業ができました。(プランター約90個に植栽しました) 風が少し強い日でしたが、参加者全員が手際良く、和気あいあいとした雰囲気の中で活動できました。檜葉町に帰還する予定もありますが、いわきに校舎がある間は活動を継続したいとのことでした。
57	11月12日(木)	国見町赤十字奉仕団	お花植え「花いっぱい運動」	国見町 上野台仮設住宅	仮設住宅入居者 (飯館村民)	18人	支部職員 奉仕団 合計 0人 6人 6人	仮設住宅でも花で癒やしを得ようと、パンジーを植栽しました。みなさん、楽しく配色を考えたり、玄関先に花が増えたことを喜んでいました。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント	
58	11月13日(金)	小野町赤十字奉仕団	富岡町被災者支援お楽しみ交流会	三春町館山荘デイサービスセンター	デイサービス利用者(富岡町民)	3人	支部職員 富岡町 社会福祉協議会 奉仕団 合計	0人 8人 8人 16人	三春町には富岡町民の仮設住宅が6カ所あり、町民はこのデイサービスを利用しています。3・11大震災から4年8ヶ月経ちますが、いまだ帰れずにいる方もいます。奉仕団の余興や歌で大いに楽しむ事ができ、日頃の辛さや悲しさを忘れ元気づけられたようでした。
59	11月13日(金)	三春町赤十字奉仕団	お楽しみ会(にこにこ健康教室)	三春町旧中郷小学校仮設住宅	仮設住宅入居者(葛尾村民)	14人	支部職員 指導員 葛尾村分区 三春町分区 奉仕団 合計	3人 1人 2人 1人 5人 12人	今回の活動では、県支部スタッフの他に講師の方が来られ、身体に負担をけない介助方法を教わりました。また、実際にやりながら話を聞く事ができたので、わかりやすく、楽しみながら教わる事ができました。その他の活動でも、集会所の中に笑顔が溢れ、にぎやかな活動になりました。
60	11月14日(土)	会津若松市赤十字奉仕団	会津地方なみえ会との交流会	会津若松市錦町会館	会津地方なみえ会(浪江町借上げ自治会)地域住民(すずらん会)	35人	支部職員 会津若松市地区 奉仕団 合計	2人 1人 17人 20人	3年目の交流会は前年度とは違う趣向でと、なみえ会役員と3回にわたり協議を重ね、両地域の特色を生かした交流会を企画しました。なみえ会からは「なみえ焼きそば」を、奉仕団からは「会津のごづゆ」をそれぞれ出し合い、買い物や前日の準備等を協力して進めました。ハイゼックスを使った炊飯体験も一緒に行い、災害時の炊出しも体験することができ有意義だったとの感想も聞かれました。
61	11月15日(日)	南相馬市原町赤十字奉仕団	被災者の「十日市祭in二本松市」参加支援	二本松市十日市祭会場(浪江町の十日市祭)	仮設住宅入居者(浪江町民)	31人	支部職員 奉仕団 合計	0人 4人 4人	今回で、イベントに参加するのは3年目です。元気に再会できた喜びと、その後の生活を語り合う姿が見受けられました。今回始めて八方内仮設住宅としての展示品があり、仮設住宅住民と二本松市民との交流の輪も広がりました。仮設住宅住民たちの更なる喜びを引き出すことができ、復興へとつながっていることを確信できました。
62	11月18日(水)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	下神白災害公営住宅での「花いっぱい運動」(1・2号棟)	いわき市下神白災害公営住宅(1・2号棟)	下神白災害公営住宅1・2号棟(富岡町民)	35人	支部職員 奉仕団 合計	0人 10人 10人	下神白災害公営住宅各棟の管理人宅を訪問させていただき、「花で心が癒されれば」との思いで交流することをお話しました。その結果、押し付けではなく自然体で和やかに交流することができました。120世帯分のプランターを準備して360本の花苗を植えました。
63	11月18日(水)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	下神白災害公営住宅での「花いっぱい運動」(3・4・5・6号棟)	いわき市下神白災害公営住宅(3・4・5・6号棟)	下神白災害公営住宅3号棟(大熊町民) 4・5号棟(浪江町民) 6号棟(双葉町民)	48人	支部職員 奉仕団 合計	0人 17人 17人	下神白災害公営住宅各棟の管理人宅を訪問させていただき、「花で心が癒されれば」との思いで交流することをお話しました。その結果、押し付けではなく自然体で和やかに交流することができました。120世帯分のプランターを準備して360本の花苗を植えました。
64	11月19日(木)	いわき市平方部赤十字奉仕団	お楽しみ会(にこにこ健康教室)	いわき市富岡町多目的集会施設	いわき市に避難されている富岡町の方(富岡町民)	17人	支部職員 健康生活支援 講習指導員 富岡町 社会福祉協議会 奉仕団 合計	3人 1人 1人 5人 10人	血圧・体脂肪測定への補助や、健康生活支援講習の補助をしました。午後のお楽しみ会では、歌やお手玉を通して富岡町の方と交流ができました。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント
65	11月26日(木)	相馬市赤十字奉仕団	双葉郡内住民市内在住者交流会	相馬市 総合福祉センター “はまなす館”	相馬市内に避難されている双葉郡の方 (浪江町民)	8人	支部職員 奉仕団 合計 0人 4人 4人	相馬市内に避難されている方の交流会で、前回参加された方も参加いただきました。体を動かしたり、折り紙を折ったりと、談笑しながら参加者同士の交流が深められ、みなさんに喜んでいただきました。一堂に会することで、和やかな時間を過ごしていただきました。
66	11月28日(土)	いわき市四倉方部赤十字奉仕団	被災地の町に花を咲かせましょう	いわき市 南町高架橋下	いわき市四倉地区の被災者 (いわき市民)	27人	支部職員 奉仕団 合計 0人 40人 40人	町の人たちが集うことによって旧交をあたため、楽しいひとときを送ることができました。町中が造成工事中のため集合場所が高架下になりましたが、雨が降っても大丈夫だったことが良かったです。
67	11月29日(日)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	花いっぱい運動	いわき市 泉仮設住宅	仮設住宅入居者 (富岡町民)	16人	支部職員 小名浜方部 赤十字奉仕団 鴻巣市 赤十字奉仕団 合計 0人 16人 15人 31人	小名浜赤十字奉仕団と富岡町の仮設住宅の皆さんは、常日頃から交流がありましたが、今回はじめて鴻巣市赤十字奉仕団の方に来ていただき、有意義な交流懇談会となりました。来春の支援も約束していただき、みなさん楽しみにしていました。
68	11月29日(日)	いわき市小名浜方部赤十字奉仕団	花いっぱい運動	いわき市 渡辺町屋野仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	10人	支部職員 小名浜方部 赤十字奉仕団 鴻巣市 赤十字奉仕団 合計 0人 10人 15人 25人	鴻巣市・小名浜赤十字奉仕団を心待ちにしている大熊町の方も、仮設住宅には少なくなりましたが、この日を楽しみに仮設住宅外の方が参加くださりました。笑顔いっぱいでお話するなど、時間が少ないと感じるほど有意義な交流会でした。午後からは、夕方まで花苗植えを行い、充実した1日となり感謝されました。
69	11月30日(月)	三春町赤十字奉仕団	花いっぱい運動	三春町市 富岡町応急仮設住宅 高齢者等サポートセンター、富岡町第一、第二小学校	サポートセンター利用者、小学校児童	15人	支部職員 日赤三春分区 三春町 赤十字奉仕団 合計 0人 1人 7人 8人	今年で4年目の活動となり、サポートセンター職員や小学校の教員との連携も取れ、スムーズに作業ができました。小学校では、子供たち一人一人にプランターが準備され、バランスを考えながら植え込みをしている姿が印象的でした。また、サポートセンターでは、1つのプランターに8ポットずつ植えたので、とても華やかになりました。利用者の方々に喜んでいただければと思います。
70	12月3日(木)	福島市吉井田赤十字奉仕団	手芸講習会	福島市 吉倉公務員宿舎	借上げ住宅入居者 (飯館村民)	15人	支部職員 講師 奉仕団 合計 0人 2人 8人 10人	今回の手芸教室は、若い方の参加もあり賑やかに作業しました。今回はクリスマスリース作りで、それぞれ個性のあるものができあがり、みなさん喜んでいました。
71	12月8日(火) 12月25日(金) 12月26日(土)	日赤福島赤十字奉仕団	パッチワーク教室	福島市 笹谷東部仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	54人	支部職員 奉仕団 合計 1人 17人 18人	以前にも開催していたことなので作成はスムーズに進みましたが、開催に向けた肌掛け材料の準備に追われました。単調な仮設住宅での暮らしの中で楽しみにされていたのか、多くの方に参加していただきました。参加者は、仮設住宅での生活や近況を話しながら、楽しいひと時を過ごされていました。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント
72	12月9日(水)	伊達市伊達赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	伊達市 伊達伏黒仮設住宅	仮設住宅入居者 (飯館村民)	23人	支部職員 飯館分区分 講師 奉仕団 合計 2人 1人 2人 7人 12人	奉仕団によるビンゴゲームでは、みなさん大きい声で笑いながら会場全体が盛り上がり、とても喜んでいました。
73	12月10日(木)	南相馬市原町赤十字奉仕団	高見町仮設住民と原町赤十字奉仕団との交流会	南相馬市 高見町第一仮設住宅 集会所	仮設住宅入居者 (南相馬市民)	36人	支部職員 奉仕団 合計 0人 11人 11人	最初の復興支援活動は、高見町第一仮設住宅でした。”にこにこ健康教室”の開催から始まり、”芋煮会”などで奉仕団の方からお声を掛けさせていただきました。出会いの場、再開の場として機能し、イベントを開催するたび参加人数が増え、今回は36名の参加をいただきました。互いに手を握り合い近況を語りあう姿を、沢山見せていただきました。
74	12月15日(火)	南相馬市鹿島赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	南相馬市 あすなるデイサービス	南相馬市鹿島区 近隣仮設住宅・ 借上げ住宅入居者	25人	支部職員 健康生活支援 講習指導員 南相馬市地区 奉仕団 あすなる職員 合計 2人 2人 2人 6人 12人 24人	「体を動かしたり、お花を活けたりと楽しい1日でした」と、参加者のみなさんは大変喜んでいました。ADEの使い方や足湯、ホットタオルの作り方など、お楽しみ会はとても良かったようです。
75	12月18日(金)	喜多方市赤十字奉仕団	にこにこお楽しみ会 (クリスマス)	会津若松市 一箕町長原仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	16人	支部職員 奉仕団 合計 0人 7人 7人	昨年と同じく、クリスマスオーナメントを作りましたが、参加者に理解してもらうのに団員も少し戸惑ったことが、かえって交流を深める一助となりました。一人ひとりが、作品を持って笑顔で記念写真を撮っていました。震災から間もなく5年、それぞれの生活を振り返り、体験談を語り合うことで気持ちを分かち合えたようです。
76	12月19日(土)	本宮市本宮赤十字奉仕団	クリスマス会交流会	本宮市 高木仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	30人	支部職員 健康生活支援 講習指導員 奉仕団 合計 1人 1人 14人 16人	参加者は、長引く避難生活による日頃の疲れを癒すリラクゼーション法を、指導員から丁寧に教えてもらいました。お昼は奉仕団員と一緒に調理した、赤飯、豚汁など味わいながら、じゃんけんゲームなどを楽しみ、交流を深めました。
77	12月23日(水)	本宮市本宮赤十字奉仕団	もちつき交流会	本宮市 恵向仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	50人	支部職員 奉仕団 郡山北警察署 合計 0人 22人 2人 24人	杵でついた餅を、数種類に調理して食べていただきました。杵でついた餅は腰が強いと、おいしそうに食べながら話をして、和気あいあいと交流を深めていました。
78	12月25日(金)	須賀川市赤十字奉仕団	お楽しみ会	須賀川市 牡丹会館	須賀川市内の仮設住宅などにお住まいの被災者 (須賀川市民)	25人	支部職員 分区分 社会福祉協議会 奉仕団 牡丹園理事長 合計 0人 5人 4人 10人 1人 20人	「ある仮設住宅入居者は、親しくしていた友人が公営災害住宅に移り、話し相手がなくなった」、「公営災害住宅入居者は、プライバシーは守られるようになったが、交流が無くひきこもりがち」、「今日は久しぶりに友人と話ができ、正月用の花も作ることができて楽しかった」、などの声を聞き、コミュニティー作りの大切さを痛感しました。今回の活動が、多少なりとも被災者支援のお役に立てたのではないかと、奉仕団員も嬉しく感じました。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント
79	1月16日(土)	広野町赤十字奉仕団	ふるさとサロンひろの	広野町 広野町社会福祉協議会	町内在住、一時 帰宅されている方 借上げ住宅入居者 仮設住宅入居者 (広野町民)	56人	支部職員 広野町分区 奉仕団 合計	0人 4人 11人 15人 町内および借上げ住宅の方々が集まり、子供からお年寄りまで交流を深めました。奉仕団員による餅つきは子どもたちも参加し、イチゴ大福・雑煮・餡子餅・きなこ餅・大根おろし餅・しょうが餅を作り、美味しくいただきました。参加者同士で折り紙や首遊び、お菓子や餡のつかみ取りを行いました。
80	1月18日(月) 1月22日(金) 1月26日(火) 2月8日(月)	日赤福島赤十字奉仕団	パッチワーク教室	伊達市 東(伏黒)仮設住宅	仮設住宅入居者 (飯館村民)	102人	支部職員 奉仕団 合計	0人 27人 27人 是非開催して欲しいとの要望があり、多くの参加者がありました。教える奉仕団員は大変でしたが、4日間開催し、完成した肌かけをみなさんそれぞれ披露し合い満足しておられました。楽しかったのか、パッチワーク教室のまたの開催の要望がありました。
81	1月22日(金)	喜多方市赤十字奉仕団	にこにこお楽しみ会	会津若松市 一箕町長原仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	14人	支部職員 奉仕団 合計	0人 8人 8人 仮設住宅から離れて行く住民が増えていく中で、住民と奉仕団員とのつながりを更に深めて、歌や工作などをすることで、認知症の予防につなげています。さらには引きこもり防止にも役立つのではと思います。
82	1月30日(土)	いわき市平方部赤十字奉仕団	富岡町民との映画上映会並びに交流会	いわき市 富岡町多目的集会施設	主にいわき市に 避難されている富 岡町民	57人	支部職員 富岡町分区 富岡町 社会福祉協議会 奉仕団 映画関係者 合計	1人 3人 11人 13人 4人 32人 交流会での小物入れ作りでは、グループごとに教え合いながら、和気あいあいと笑い声も大きく出ていて、絆が深まったのではと思います。
83	2月14日(日)	川内村赤十字奉仕団	日赤×ANA復興イベントバレンタイン特別企画健康教室&バレンタインチョコボール作り	郡山市 南一丁目仮設住宅 高齢者サポートセン ターあさかの杜ゆふね	仮設住宅入居者 (川内村民)	34人	支部職員 本社職員 川内村 社会福祉協議会 奉仕団 全日空 合計	6人 4人 4人 7人 17人 38人 日本赤十字社と全日本空(ANA)が、バレンタインデーの2月14日、郡山市の川内村仮設住宅の住民の方を対象に、健康維持とコミュニティ活性化を目的に、「バレンタイン特別企画～健康教室&バレンタインチョコレート作り」を開催しました。会場を飛行機の機内風に飾り付け、ANA客室乗務員が機内と同じようなドリンクサービスを行なうほか、両社のボランティアによるバレンタインにちなんだチョコレート作りなどを通して、参加者に楽しいひと時を過ごしていただきました。
84	2月23日(火)	会津若松市赤十字防災ボランティア奉仕団	手芸を楽しみながらの交流会	会津若松市 東部公園仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	6人	支部職員 奉仕団 手芸講師 合計	0人 8人 1人 9人 活動も何回か実施するにつれたお互いの親しみも湧き、日が増すごとに皆さんの笑顔がとても素敵で、むしろ支援する側が元気をいただくようになりました。手芸の苦手な男性の方も茶話会に参加され、みなさんにはとても喜んでいただけました。
85	2月24日(水)	喜多方市赤十字奉仕団	にこにこお楽しみ会	会津若松市 一箕町長原仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	13人	支部職員 奉仕団 合計	0人 4人 4人 音楽に合わせて季節の童謡を歌ったあと、会津と大熊の方言についてお互い紹介し合い、盛り上がりました。その後で、普段なかなか話にくい苦しい心情を語り合ったことで、被災者の心の負担を軽くする手助けができたのではないかと感じました。また、語り部の話では、さらに心を和まされたと思います。

2015年度

事業名

地区区分および赤十字奉仕団による支援活動

No.	実施日	活動奉仕団名	実施内容	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント	
86	2月25日(木)	相馬市赤十字奉仕団	双葉郡内住民市内在住者 「交流会」	相馬市 総合福祉センター “はまなす館”	双葉郡内住民相 馬市在住者 (浪江町民)	13人	支部職員 奉仕団 合計	0人 5人 5人	相馬市内に避難されている方の交流会では、毎回参加していただけた方が増えました。今回は、みなさんと談笑したり、歌を唄ったりと、参加者同士の交流を深めることで、楽しく和やかな時間を過ごしていただきました。
87	3月5日(土)	福島市飯坂赤十字奉仕団 福島市平野赤十字奉仕団	「Crossmore赤十字」	福島市飯坂 バルセ飯坂	県民全般及び県 外者	400人	支部職員 奉仕団 合計	2人 11人 13人	炊き出しは、飯坂奉仕団と平野奉仕団との共同での行われ、県支部で用意していただいた食材を使って、300食分の炊き出しと豚汁を作りました。特に来場者に提供する豚汁は大好評で、終了の予定時間前に無くなりました。来場者の皆さんに美味しく提供でき、良かったと思っています。
88	3月10日(木) 3月17日(木) 3月22日(火) 3月28日(月)	広野町赤十字奉仕団	広野保育所 広野幼稚園 広野小学校 広野中学校 花いっぱい運動	広野町 広野保育所(3/28) 広野幼稚園(3/17) 広野小学校(3/22) 広野中学校(3/10)	広野保育所・広 野幼稚園及び・広 野小学校・広野 中学校園児、児 童、生徒 (広野町民)	50人	支部職員 広野町分 区 奉仕団 合計	0人 1人 9人 10人	きれいな鉢植えを、日赤奉仕団から、幼稚園・小学校・中学校・保育園へ送り、卒業生には花を自宅へ持ち帰ってもらいました。残った花は2016年度入園式・入学式に添えていただく予定です。(体育館の壇上や通路に置きました)
89	3月17日(木)	福島市吉井田赤十字奉仕団	手芸講習会	福島市 吉倉公務員宿舎	借上げ住宅入居 者 (飯館村民)	10人	支部職員 講師 奉仕団 合計	0人 2人 5人 7人	前回開催した時と同じように、若い方の参加により話題も豊富になり、賑やかに作業できました。内容は「さくらとまつり」を題名にし、ビーズを使ったアートで皆さん喜んでいました。
90	3月24日(木)	喜多方市赤十字奉仕団	お楽しみ会 (にこにこ健康教室)	会津若松市 一箕町長原仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	16人	支部職員 健康生活支援 講習指導員 奉仕団 合計	3人 1人 7人 11人	徐々に仮設住宅から転居する方が増え参加者が減少しているなかで、顔なじみになった仮設住宅住民と奉仕団員とが交流することで、住民の気分転換がはかれました。仮設住宅での生活が長引き健康にも不安を抱える住民の方には、生活習慣病予防の意識付けにも繋がったと思います。